

令和4年度 桂台地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

担当エリアである本郷中央地区、上郷西地区共に横浜市そして栄区の中でも高齢化率が高い地域であり、単一自治会によっては50パーセントを超えている。一方、住民主体の地域活動は活発であり、地域の中での仲間づくりも進んでいる。しかしながら、40代、50代の地域活動の担い手が減っており、今後の課題として活動の継続や新たな地域活動の芽が少ないことが挙げられている。若年層に対し保健福祉活動への関心を高めるような働きかけの必要がある。またコロナ禍でも地域活動ができることを提案しリモートでのイベントや会議の開催する必要がある。コロナ禍により外出の自粛でフレイル状態や要介護状態の増加している。地域の自治会や民生委員等を情報を共有しフレイルを予防し、住み慣れた地域でいつまでも生活できるような支援を継続する。

その他、認知症の方に対する理解の促進については、高齢化率が上がり、他人ごとではなく自分事として捉える住民が増え活動が広がっている。今年度は、これまでの取り組みを基礎にして、地域のキャラバンメイトや認知症専門病院と共催し、今後の地域活動につながるよう働きかけを行う。さらに、新しい取り組みとしては、「8050問題」として顕在化してきた引きこもりの方への支援、80歳代の親との生活に悩む介護者としての子世代の支援について専門家を招いて定期的な事例検討会を開催し問題を解決していく。また医療と介護の連携を強化し、入退院時から在宅へ切れ目ない支援ができるよう取り組む。

ここ数年、社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることが必要とされていると言われるが、担当地域では、これまで様々な活動が生まれ、地域住民のつながりが強い。住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会を目標に置いて事業を進めていく。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
□	■	1. 地域保健福祉活動および地域ケアプラザの活用に関する情報の周知 保健福祉活動に関する情報を、広報紙や各種会議等の参加場面で、地域住民に伝達する。また、地域ケアプラザの活用についても同様に行う。主に活動者が少ない40代、50代の方にアプローチし活動参加につなげる。
□	■	2. 地域課題へのアプローチと地域ニーズに即した社会資源の開発 総合相談等の個別ケア、民生委員や専門機関との連携会議および各地域保健福祉計画推進団体等のネットワーク会議から抽出された地域課題について、地域ケア会議等で話し合い協議体を経て社会資源の開発につなげている。
□	■	3. 認知症予防および認知症の方、認知症の家族を介護する家族への支援 認知症予防としての3A・スマイルの会、認知症の方の家族支援としてのN・Fの会、認知症の方とその家族、地域の方の交流の場所である認知症カフェとしての桂台カフェに加え、地域のキャラバンメイトや認知症専門病院と共催し認知症の方の啓発、理解促進のための認知症サポーター養成講座や認知症の理解を目的とした講座を行い、継続して認知症に関する支援活動を行う。
□	■	4. 若年層の引きこもり者への支援 8050問題と言われる40代から50代の引きこもりの人への支援が課題が顕在化しているが、当地域にも同じような状況がある。以前引きこもりだった経験者が立ち上げるサロンおよびカフェを支援し、課題にアプローチするきっかけづくりを行う。また専門家を招いて定期的に事例検討会を開催する。
■	□	5. 入退院から在宅へ切れ目ない支援 基幹病院、開業医、薬剤師、歯科医師等の医療関係者と講座や会議を通じて情報を共有し地域の高齢者が住み慣れた地域での生活が継続できるよう連携を強化する。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

今年度はコロナの感染予防に努めながらフレイル予防や認知症予防の講座を開催し、外出の機会や地域と交流する機会をつくることができた。外出する機会が少なくなっているため毎回定員を上回る参加者があった。また保健活動推進委員と協働で体力測定を実施し自身の体力について見直すきっかけとなった。

1 自治会等の会議の参加場面や広報誌を活用し地域活動情報を伝えた。活動者が高齢となり担い手不足となっているため40才代、50才台にアプローチしているが担い手不足が解消されない状況だった。

2. 地域の見守りをテーマに地域ケア会議を開催し自治会とともに協議体につなぎ見守り検討会議を実施した。

3. 認知症予防としてスリーAスマイルの会、ポールウォーキングの継続実施や地域のキャラバンメイトと協働で中学生や地域向けに認知症サポーター養成講座を開催した。

4. もくようサロンの開催し一人暮らしで40歳台の精神障害を抱えた方の居場所づくりを支援した。またケアマネジャーや地域包括支援センターが対応が困難とされる事例について専門家を招いて事例検討会を行った。

5. 多職種で定期的に講座や会議を開催することにより急な入退院でもシームレスな支援ができるよう顔の見える関係をつくり連携を強化することができた。

□ 区からのコメント

・地域福祉保健計画(地区別計画)の事務局として、会議への出席や連絡調整に取り組んでいただいています。地域の意向を主体としつつも、引き続き、必要に応じて助言等の支援をお願いします。

・地域や関係機関とも連携しながら、フレイル予防や認知症予防などに取り組んでいただいています。

・見守りに関しては、地域ケア会議から協議体へつなぎ、地域とひとつひとつ合意形成を図りながら丁寧に進めていただいています。

・引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、研修や講座を実施し、取組を推進していただくことを期待しています。

令和4年度桂台地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・すべての利用者に対して、公正中立に居宅介護支援事業者およびサービス事業者等の情報提供を行う。具体的には利用者が利用できるサービス一覧表を提示し、利用者が自ら適切に事業者を選択できるように情報提供を行う。	・個人情報漏洩防止研修および事故予防研修をそれぞれ年1回以上行う。・事例を用いて事例検討会を行い事故防止に努める。 ・事故防止委員会を設置し、研修、リスクマネジメントの取り組みを行う。 ・転倒予防に特化した啓発活動を行う
実績	各サービス等における事業所の選定にあたっては利用者からの求めに応じ、サービス一覧表の提示と必ず2か所以上の事業所を紹介し利用者が自ら適切に事業者を選択できるように情報提供を行った。	個人情報漏洩防止研修を年2回実施した。事故予防研修を年1回実施した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	自宅で生活している要支援高齢者に対して、介護予防を視点におき、居宅において自立した日常生活を営むために介護予防サービスだけでなくインフォーマルサービスが適切に利用できるようなケアプランを作成することを目標にする。	自宅で生活している要介護高齢者に対して、介護予防・認知症・独居高齢者のケアを視点におき、居宅において自立した日常生活を営むために居宅サービスが適切に利用できるようなケアプランを作成することを目標にする。
利用料金・実費負担	介護予防支援費4,285円 介護予防支援費+初回加算7,221円 介護予防支援費+連携加算7,221円 介護予防支援費+初回加算+連携加算 10,156円 介護予防ケアマネジメントA4,285円 介護予防ケアマネジメントA+初回加算7,221円 介護予防ケアマネジメントA+連携加算7,221円 介護予防ケアマネジメントA+初回加算+連携加算 10,156円	居宅介護支援費(I)要介護1・2 11,965円 要介護3・4・5 15,545円 初回加算3,336円 特定事業所加算Ⅲ 3,436円 入院時情報連携加算Ⅰ 2,224円 入院時情報連携加算Ⅱ 1,112円 退院・退所加算(I)イ 5,004円 通院時情報連携加算 556円
職員体制	専任1名(経験のある看護師1名)、兼任4名(主任介護支援専門員1名、経験のある看護師1名、社会福祉士1名)	介護支援専門員4名(常勤専任3名、兼任1名)
契約者数	252名	117名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	介護が必要になっても在宅での生活を継続できるように、自立支援、重度化予防を目的とした通所介護事業を行う。主に口腔ケアの取り組み、機能訓練の実施、認知症の方への個別ケア等を重点的に置く。		
実施体制	【実施日数】 年末年始を除く月曜日から土曜日 【提供時間】 10:00~16:00 【定員】 40名		
利用料金・実費負担	【1割負担】要介護1 623円 要介護2 736円 要介護3 849円 要介護4 962円 要介護5 1,076円 ※2割、3割負担は割合に応じた額 入浴加算Ⅰ 43円 入浴加算Ⅱ 59円 生活機能向上連携加算Ⅱ 215円		

職員 体制	管理者1名 相談員(兼任3名) ケアワーカー(兼任17名うち介護福祉 士9名)看護師(兼任4名)、機能訓練 指導員(兼任5名)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】介護予防・第1号1318名 通所介護7406名 介護予防・第1号18名 【契約者数】通所介護78名		

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	木曜サロン	30年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	精神障害者、発達障害者、引きこもりの方など、社会になかなかなじめない方々の語りの場	2：障害児・者		自由に集っていただくお話会 毎週木曜日実施	51	496
2	ふくろうカフェ	23年	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	シニア世代に起こりうる課題や不安について、メンバーが率直に語り合い、お互いがこれからの生き方の参考にし交流を深めることを目的とする。また、年に一回は地域住民に向けてシニアライフに役立つ講座を実施する。	5：地域		高齢記の生活についての語り合い 第2金曜日実施	11	120
3	さかえ・グリーン協力隊	28年	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	庭木の剪定や草取りなど、高齢者、お一人暮らしの方、障害者の等のお庭の困り事を支援することを目的とする。	1：高齢者		庭木の剪定依頼受け作業を行う。 活動随時(注文が入り次第) 定例会(月1回)…庭木の剪定に関する技術の勉強会も兼ねている。	121	730
4	あおぞら会	29年	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	地域の方を対象に伴侶を亡くした方の思いを共感できる仲間作りを目的とする。	1：高齢者		伴侶を亡くした方が思いを共感したり、一人で生活する上での情報を共有する。 隔月実施	6	53
5	生活習慣病予防について	R4年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	フレイルの進行を防ぐ生活習慣のポイントのひとつとして食生活を整えることがある。食事摂取基準の内容を踏まえて低栄養を予防するための食事について講義やレシピの紹介を通じて地域に情報発信する。	1：高齢者		地域住民を対象に高齢者に必要な栄養と食事についての講義を行い、レシピの紹介と実践編をおこなう。 年2回	2	91
6	介護者教室	28年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①地域防災意識を高める。②介護予防、介護について知識を深める。③男性介護者が介護の悩みを一人で抱え混まず介護の体験や情報を意見交換する	5：地域		①7/22風水害について(栄消防署) ②9/23介護保険と介護予防の話(包括保健師) ③2/11 男性介護者の集い	2	30

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	ケアマネジャー勉強会	18年	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアマネジャーが通院から在宅医療への移行と医療との連携について学ぶ	6: 事業者		6/30「介護と医療との連携について」医師による講義。 年1回	1	18
8	桂台健康講座	30年	6: 共催 (2と3)	1: 優先的に取り組み	テーマを決めて介護予防や健康に関する講座を開催し地域住民の健康の維持・増進を図る。	5: 地域		4/28大腸がんについて 6/16認知症について 7/23過活性膀胱 9/24住環境と福祉用具について 11/12膝痛、腰痛予防	5	93
9	ボランティアグループネット	23年	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	ボランティアグループネットのメンバーが自らの知識を高め、それぞれのボランティア活動やグループ反映できることを目指す。主にグループメンバーで必要な研修を話し合い実施する	5: 地域		サロン等のボランティア団体の情報交換会を実施。	1	4
10	NFの会	26年	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の家族、専門家、地域住民などが集い、意見交換、情報交換をする事を目的とする。	5: 地域		認知症の家族を抱える介護者の居場所として談話をする	12	61
11	桂台カフェ	27年	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症本人とその家族、地域の方の交流の場所となる認知症カフェとして月に1回開催している。専門職(包括・デイ)が加わり認知症の理解促進のために貢献している。家族会では意見交換を行い、介護の悩みや問題点を改善する事を目的とする	5: 地域		認知症カフェとして月1回 食事なし	11	364
12	スリーAスマイルの会	24年	5: 共催 (1と3)	1: 優先的に取り組み	「明るく、あたまを使って、あきらめない」をモットーに体操や歌などを取り入れたプログラムを行い、認知症予防を地域住民主体で取り組むことを目的とする。	5: 地域		月2回第2、4水曜日に開催。 コロナの影響によりプログラム内容を変更し、脳トレを中心に実施。	23	601

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	桂台菊講座	30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	栄区の区花である菊の育て方の講習会を行う。	5:地域		桂台中学校の個別級のお子さんと地域の方が一緒に菊を育てる。	3	83
14	福祉教育	29年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の小学校、中学校の先生児童生徒に 対象、ケアプラザの機能の紹介や高齢者、 認知症の理解、地域について考える事業を行なう	4:子ども・青少年		桂台、上郷中学校、桂台、公田、上郷小学校の福祉教育	8	327
15	子育てサポートシステム	30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	桂台地区の子育てをしている世代で子どもを預けたり、預かったりする仕組みを広めるための説明会	7:その他		子育て世帯をサポートための仕組みづくり	2	19
16	父親講座	R3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の初めてパパになる方を対象に育児の楽しさや苦勞など共有する場所を作る	5:地域		主に0才から3才までの子育て世帯をサポートための仕組みづくり	2	31
17	ぴかぴか大作戦&交流会(調理室、貸室清掃)	30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	調理室使用団体と一緒に清掃をし、備品の管理や調理室の使い方について共有する。また、他の団体との交流をし、活動の方法について参考になることを共有する	5:地域		貸室の清掃活動および使用団体同士の交流会	2	14
18	ボランティア茶話会	R2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	特にデイに来ていたボランティアさん対象に活動できていなので、フレイルに関する様子伺いと、今後のプログラムについての相談を行う	5:地域		ボランティア再開に向けての情報交換	1	28

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	げんき食堂	29年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもが孤立しない仕組みつくりの為に、ボランティアが中心になり、温かい食事と居場所の提供をしている	4:子ども・青少年		月に1回子どもたちに温かい食事を提供する7月に夏休みスペシャルで、キャンドルづくりを行う。12月に工作とクラシックコンサート	14	239
20	権利擁護研修会	R4年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護職員が安心して働き続けられる労働環境の構築と人材の確保を目指して事例をもとに介護ハラスメントについての対策について検討・情報共有を行う。	6:事業者		介護ハラスメントの事例を提供し対処方法等のルール作成・検討・情報の共有を行った。	2	44
21	音楽療法	H29年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に音楽を通じて介護予防や認知症予防を行う。	1:高齢者		桂台地域ケアプラザ・桂台団地・公田町団地のサロン時間を利用して介護予防教室を開催。年4回	4	71
22	民生委員との懇談会	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	本郷中央地区の民生委員とケアマネジャーがお互いの仕事について学び顔の見える関係づくりを行う。	5:地域		6/13本郷台駅前ケアプラザと共催で、民生委員と包括支援センター職員、居宅支援事業所、サービス事業所との情報交換、顔の見える関係をつくる。	1	32
23	口腔機能講座	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方を対象に嚥下機能の維持や口腔ケアの必要性について普及啓発を行う。	5:地域		嚥下機能の維持の方法や口腔ケアについての講義や指導。	2	43
24	備えてあんしん終活講座	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のシニア世代に向けて「介護・後見・相続」に関する法律制度の情報提供・個別相談を行う。	5:地域		遺言書の保管制度や贈与・遺産相続等相続に関する民法の改正点の講義。エンディングノートの活用方法。	2	57

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	多職種勉強会	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区在宅医療相談室と主任ケアマネジャー分科会と共催でACPや認知症について学び、地域のケアマネジャーやサービス事業所の知識を深める。	6:事業者		(7包括主マネ分科会共催)①5/13高齢者のアルコール問題について②5/23ACPの講義③6/22認知症VR体験④新人ケアマネジャー研修(8月頃)事例検討会の方法	2	81
26	薬剤師との懇談会	H29年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	桂台ケアプラザの担当薬局の薬剤師と定期的にテーマを決めて話し合う。	6:事業者		新型コロナウイルスの感染予防対策や日常の業務での情報交換。年3回	3	31
27	虐待防止出前講座	H30年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者施設や地域の民生委員を対象に虐待の防止や早期支援のため啓発活動を行う。	5:地域		地域の民生委員やケアマネジャーを対象に虐待防止の出前講座を行う。	4	90
28	シニア健康づくり教室	H18年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	桂台・公田町に住んでいる方を対象に身近な場所で体を動かしていただき介護予防の普及啓発を図る。	5:地域		桂台ケアプラザで横浜市体育協会の講師を招いてストレッチやヨガニサイズを行った。(9月・3月)	5	61
29	子育てサロン(桂台保育園)	R3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	桂台保育園の子育てサロンをケアプラザで行う	4:子ども・青少年		月1回 子育てサロンを開催し保育園に入っていない地域のお子さんと世帯を支援する	11	229
30	おもちゃ文庫サロン特プロ	R4年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	自分の楽しみの時間を作るという意味で特プロを行う。自分を癒してリセットした良い精神で子どもと向き合う事を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		6/27おもちゃ文庫の時間に30分セルフケア講座を行った。	1	2

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	げんき満天チーム	R3年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	桂台周辺地域住民のネットワークづくりの会、団体と団体、人と人をつなげる役割を持つ	5:地域		月に2回リモート会議を行い、イベントの情報交換を通じて地域を盛り上げつながりづくりを行う。地域のイベント5/3にミニフェスタを行う	14	238
32	シニアボランティアポイント研修会	R1年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアさんを確保するために横浜市のボランティアポイント登録研修会を共催で行う	1:高齢者		栄区6館のケアプラザ共催で、近い場所で登録できるような仕組みを作った。桂台は9月	1	22
33	移動販売事業 ダイエー	R3年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢化に伴い買い物に行けない方への支援として移動販売を開催している。	1:高齢者		毎週月曜日、フローラ桂台団地内の花籠公園にて高齢者の生活支援と見守りを目的に移動販売行っている。	47	1,169
34	移動販売事業 イトーヨーカドー桂台店とくし丸見守り支援会議		3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢化に伴い買い物弱者救済のための戸建てを中心とした移動スーパーを開催するためのミーティングを開催している。	1:高齢者		イトーヨーカドーが買い物弱者向けに戸建てを対象に移動スーパーを始めた。情報共有の為、包括とCP、社協と連携してミーティングを行っている。	5	31
35	クリスマス会	H28年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	乳幼児親子を対象に音楽を中心とした人形劇を行う。	3:養育者及び乳幼児		クリスマスの親子イベントとして、開催する。12月 《コロナの為、未開催》	0	0
36	障害者アート 展示会	R3年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	径の障害者が作ったアート作品を見てもらう機会を作る。地域に情報発信する機会をもうけ、障害者理解の啓発につなげる	5:地域		作品展 学校と保育園に声掛けして周知する	1	20

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
37	手話ダンス	R3年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ステップでリズムを刻み、歌詞を手話で表現する。脳トレと軽い運動の要素を持つ。高齢者の新たなサークル活動にしていく	5:地域		講習会を行う。4月	8	87
38	リモート お誕生日会	R3年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティアの活動の場所として、リモートで特プロを企画していく	5:地域		桂台保育園リモートお誕生会毎月1回	11	360
39	おもちゃ文庫サロンぽこ	R3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児親子を対象に気軽に寄れるサロンを行う。	3:養育者及び乳幼児		週3回開放、週2回桂台保育園の園庭解放として開催。	179	1,153
40	スマホよろず相談会	R3年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	スマホの操作が苦手な高齢者対象に情報をとったり、コミュニケーションができるような操作の仕方を学ぶ	1:高齢者		月に2回 マンツーマンで対応する	22	64
41	書初め大会	R3	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	冬休みの宿題のお手伝い講座 小学生に書道に親しむ機会を設ける。また、障害者と一緒に同じ空間で書道をすることで、障害者理解の啓発の側面も持つ	4:子ども・青少年	障害者	書城会協力 工作で飾りを作る	1	30
42	事例検討会	R3年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	居宅介護支援事業所と共催で、専門職を交えた事例検討会を開催する。事例検討会の方法を学ぶ	6:事業者		専門職の意見を聞きながら事例検討を行う。年3回開催。	3	40

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
43	ACP研修	R3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方に人生会議についての講義を行う。もしも手帳の活用についてのせつを行う。	6:事業者		栄区在宅医療相談室と共催。ACPともしも手帳の普及啓発。	1	11
44	シニアライフノート普及啓発		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のサロン等の集まりに出向いて講座をする事で、普段ケアプラザまで来られない方にも、SAKAEシニアライフノートを通じて、今後の生活や終活について考えて頂くきっかけを作る。	5:地域			1	8
45	認知症普及啓発講座		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域、施設やサービス事業所の方を対象に、認知症についての勉強会、普及啓発、サポーター養成講座を開催する	5:地域		8/25キャラバンメイト連絡会		
46	権利擁護相談会	H26年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区社会福祉士分科会主催にて、各ケアプラザを会場とし、司法書士・行政書士による個別の法律相談会を順次開催する。地域住民や支援者向けに、相続や遺言、成年後見に関する相談の機会を提供する	5:地域		年1回開催 地域に向けて身近な地域で開業されている行政書士の先生との顔の見える関係の構築支援を行う。	1	4
47	地域活動団体とケアマネジャーの懇談会	R4年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーと地域で活動している団体など地域住民と顔の見える関係をつくる。	1:高齢者		年に1回開催。介護予防に関する活動や認知症カフェ、インフォーマルサービス団体に声をかけ、懇談する。	1	28
48	防犯講話	R4年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	特殊詐欺被害や消費者トラブルなどの被害を未然に防ぐことができるように啓発講座を実施する。ご自身も気をつけていただくと同時に近隣の方の見守りにもつなげていく。	1:高齢者		栄警察署の方と本郷中央地区消費生活推進員の方にお話頂く。	1	22

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
49	お互いさまねっと公田町団地出前講座	R4年	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	お互いさまねっと公田町団地の支援。ケアプラザに立地上来づらい方に情報を届ける。	5: 地域		様々なテーマで隔月程度の頻度で実施していく。	2	18
50	げんき食堂学習室	R4年	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子ども達の学習支援の会	4: 子ども・青少年		5月開始。毎週火曜日の15時から場所をあけており、学習したいお子さんの見守りと支援を行っている。	39	307
51	デイWEB特別プログラム	R2年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	活動したいボランティアさんとデイを繋ぎ、活動の場を作る。	5: 地域		リモート体操4月、5月、7月、8月 9月、10月11月 リモート音楽会6月、8月	12	362
52	障害者施設 見学	R3年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障害者の施設を見学し、障害者理解につなげる。また地域で暮らす障害のある方の暮らしを考えるきっかけを作る	5: 地域		上西地区 生活支援センター 9/8	1	23
53	世代間交流サロンぬくもり	H25年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	上郷西地区の地福計画の世代交流イベント	5: 地域		6/19 3/19規模を縮小してポッチャのみ開催11/20 時間短縮 飲食なし	3	316
54	おやこのふれあいタイム	H13年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	さまざまな企画を通して、親子のふれあいを大切にする機会を提供し、その必要性を学ぶ事を目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		5月9月 ベビーマッサージ 6組参加…ふれあう事の大切さを知識と体験として学ぶ	2	26

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
55	みんな遊ぼう足形製作	R4年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	にこりんくと共催する事で、地域のケアプラザにも遊び場があることを周知する目的がある。親子のふれあいを大切にする機会を提供する	3：養育者及び乳幼児		8/27 2/4にこりんく共催 6ヶ月から未就学児まで10組 土曜日開催にして父親の参加も促す	2	49
56	リリスアートキャラバン	R4年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	リリスと共催する事で、地域のケアプラザにも遊び場があることを周知する目的がある。親子のふれあいを大切にする機会を提供する	3：養育者及び乳幼児		10/16 年齢により遊び方の違いと親子で一緒に何かを体験するよろこびを提供する	1	61
57	ふまねっと体験会	R4年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	フレイル予防として、楽しく運動できる機会を作る	5：地域		ふまねっとを利用して、音楽に合わせて進み方を変える。11/7 その後グループ化する	9	97
58	クリスマス飾りを作ろう	R4年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザの庭の花を使った事業。花壇整備にも興味を持ってもらう狙い	5：地域		アジサイをドライフラワーにして、クリスマスリースに活用する。障害者も一緒にできるような飾りにする。11/14	1	20
59	みそ作り	R4年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がいの方との交流の機会を作る為、一緒に味噌を仕込む。	5：地域	2	障がいの方との交流の為に大豆をつぶす作業を行い、味噌を仕込む。次年度一緒にみそ汁を作る企画につなげていく。11/28 3/4天地返し	2	12
60	両親教室	R4年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	妊婦の時からケアプラザに興味を持ってもらう。子育ての孤立感の解消。小さいお子さんを持つ親子との交流を促す。	3：養育者及び乳幼児		これから親になる人対象に出産や子育てについての情報交換を行う2/28 親子6組参加支援者5名	1	17

令和4年度「桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,798,498		20,798,498	21,008,498	△ 210,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	△ 2,380,000		△ 2,380,000	△ 2,380,000	0	施設使用料△2,380,000
収入合計	18,418,498	0	18,418,498	18,628,498	△ 210,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,566,543	0	11,566,543	12,474,341	△ 907,798	
本俸	8,000,000		8,000,000	8,330,110	△ 330,110	
社会保険料	906,543		906,543	1,330,517	△ 423,974	
手当計	2,500,000		2,500,000	2,619,174	△ 119,174	
健康診断費	40,000		40,000	38,540	1,460	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	120,000		120,000	156,000	△ 36,000	
その他			0	0	0	
事務費	838,640	0	838,640	1,287,026	△ 448,386	
旅費	10,000		10,000	5,739	4,261	
消耗品費	300,000		300,000	248,305	51,695	
会議賄い費	45,000		45,000	21,377	23,623	
印刷製本費	25,000		25,000	21,480	3,520	
通信費	270,000		270,000	251,718	18,282	
使用料及び賃借料	2,640	0	2,640	0	2,640	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	2,640		2,640	0	2,640	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	150,000		150,000	275,870	△ 125,870	
職員等研修費	5,000		5,000	12,931	△ 7,931	
振込手数料	1,000		1,000	3,254	△ 2,254	
リース料	30,000		30,000	27,465	2,535	
手数料			0	110,000	△ 110,000	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	308,887	△ 308,887	
事業費	695,315	0	695,315	351,833	343,482	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	695,315		695,315	351,833	343,482	
その他			0	0	0	
管理費	4,844,000	0	4,844,000	6,473,348	△ 1,629,348	
光熱水費	2,900,000		2,900,000	4,601,096	△ 1,701,096	
清掃費	1,120,000		1,120,000	1,236,362	△ 116,362	
機械警備費	45,000		45,000	40,878	4,122	
設備保全費	779,000	0	779,000	595,012	183,988	
空調衛生設備保守	370,000		370,000	208,615	161,385	
消防設備保守	170,000		170,000	131,832	38,168	
電気設備保守	78,000		78,000	77,616	384	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	161,000		161,000	176,949	△ 15,949	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	474,000		474,000	700,708	△ 226,708	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	18,418,498	0	18,418,498	21,287,256	△ 2,868,758	
差引	0	0	0	△ 2,658,758	2,658,758	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	695,315	0	695,315	351,833	343,482	
自主事業 収支	△ 695,315	0	△ 695,315	△ 351,833	△ 343,482	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	2,640	0	2,640	0	2,640	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 2,640	0	△ 2,640	0	△ 2,640	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「桂台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,374,666		24,374,666	24,374,666	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,731,000		5,731,000	5,731,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0	210,000	△ 210,000	ICT整備費等収入
収入合計	30,256,666	0	30,256,666	30,466,666	△ 210,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,135,746	0	27,135,746	29,712,992	△ 2,577,246	
本俸	16,000,000		16,000,000	15,994,595	5,405	
社会保険料	3,300,000		3,300,000	4,271,755	△ 971,755	
手当計	7,265,746		7,265,746	8,897,882	△ 1,632,136	
健康診断費	40,000		40,000	56,760	△ 16,760	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額	530,000		530,000	492,000	38,000	
その他			0	0	0	
事務費	550,205	0	550,205	1,352,560	△ 802,355	
旅費	8,000		8,000	9,038	△ 1,038	
消耗品費	200,000		200,000	178,322	21,678	
会議賄い費	20,000		20,000	1,834	18,166	
印刷製本費	23,000		23,000	21,482	1,518	
通信費	147,065		147,065	261,158	△ 114,093	
使用料及び賃借料	2,640	0	2,640	0	2,640	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	2,640		2,640	0	2,640	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	120,000		120,000	280,910	△ 160,910	
職員等研修費			0	6,908	△ 6,908	
振込手数料	1,500		1,500	3,069	△ 1,569	
リース料	28,000		28,000	27,465	535	
手数料			0	110,000	△ 110,000	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	452,374	△ 452,374	
事業費	1,154,715	0	1,154,715	656,420	498,295	
協力医	630,000		630,000	357,000	273,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	61,715		61,715	60,700	1,015	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	151,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	312,000		312,000	87,720	224,280	
その他			0	0	0	
管理費	1,290,000	0	1,290,000	1,720,756	△ 430,756	
光熱水費	770,000		770,000	1,223,076	△ 453,076	
清掃費	300,000		300,000	328,653	△ 28,653	
機械警備費	12,000		12,000	10,866	1,134	
設備保全費	208,000	0	208,000	158,161	49,839	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	55,453	44,547	
消防設備保守	45,000		45,000	35,043	9,957	
電気設備保守	20,000		20,000	20,631	△ 631	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	43,000		43,000	47,034	△ 4,034	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	186,261	△ 60,261	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	30,256,666	0	30,256,666	33,628,989	△ 3,372,323	
差引	0	0	0	△ 3,162,323	3,162,323	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	524,715	0	524,715	299,420	225,295	
自主事業 収支	△ 524,715	0	△ 524,715	△ 299,420	△ 225,295	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	2,640	0	2,640	0	2,640	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 2,640	0	△ 2,640	0	△ 2,640	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:桂台地域ケアプラザ

R4年4月1日~R5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				3,600	5,068	-1,468	23,000	24,039	-1,039	65,100	59,585	5,515	6,360	6,528	-168
	その他	0	0	0	0		0	500		-1,319,203	18,507	18,124	383	1,189	799	390
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	利用者負担分			0			0			366	18,507	15,425	3,082	1,189	799	390
	要介護認定調査料			0		0	0	500		500			0			0
				0			0						0			0
				0			0						0			0
	その他			0			0		1,319,337	-1,319,337		2,699	-2,699			
	収入合計(A)	0		0	3,600	5,068	-1,468	23,500	24,039	-539	83,607	77,709	5,898	7,549	7,327	222
支出	人件費			0			0	14,050	16,253	-2,203	63,700	65,238	-1,538			0
	事務費			0			0			0	9,616	4,773	4,843			0
	事業費			0			0			0	8,109	8,461	-352			0
	管理費			0			0			0	14,866	15,908	14,341			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	0	0	0	14,050	16,253	-2,203	96,291	94,380	17,294	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	3,600	5,068	-1,468	9,450	7,786	1,664	-12,684	-16,671	-11,396	7,549	7,327	222

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。